

# 銀杏 《 愛校 自主自律 》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

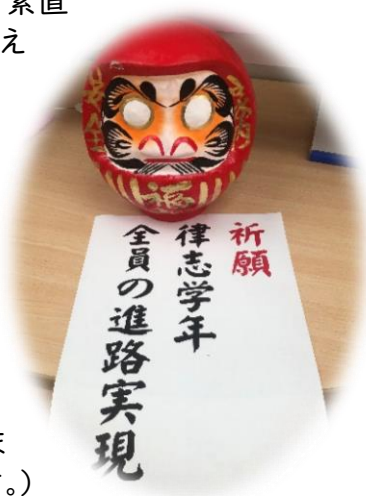
## 令和4年度宮中生の大いなる活躍と成長にリスペクト！

本日3月15日（水）、今年度の修了式を迎えました。学習面はもちろんのこと文化面や運動・部活動面での活躍、また、シランカ生徒会長・佐々木新生徒会長を中心とした生徒会活動の進化・深化・真価を目指し理想を形にした努力、そして何より、一人一人が心身ともに大きく成長した令和4年度を締めくくることができました。

修了式の式辞では、「頑張りを見せた自分自身に、もっともっと素直に向き合い、自分自身をリスペクトしてほしい」ということを伝えました。

思春期真っ只中にある今、ちょっとしたことで心を傷つけたり傷ついたりしたこと、人知れず自分なりに頑張ってきたこと等々、苦しいことでも嬉しいことでも誰にも伝えられず胸の中にしまい込みがちなのが中学生。そんな中、自分なりに頑張り続けてきたあなた自身を褒めてください、リスペクトしてください。そして、努力してきた自分に、心から感謝の念を大事にしてください。それが、私の大きな願いです。そして、明日、みんなで卒業証書授与式を感謝の気持ちをもって迎えたいと思います。3年生の皆さん、3年間ありがとうございます。そして、ますますの活躍をお祈りいたします。（手作りコースター大切にします。）

令和4年度の宮中生の活躍と成長に、心から感謝とリスペクトです！



## 「知らなかった」では済まされない！「考え・想像する」SNSの使い方

今、ICT機器は学校生活や学習に欠かせないものになっています。それに合わせ、私生活において、SNSを活用する機会も増えてきているのが現状かと思えます。

そこで、3月14日（火）、株式会社Gazi 工房取締役社長の原一宣。様から、1・2年生向けに「大丈夫？あなたのSNSの使い方」をテーマに講演をしていただきました。

原様から、「コミュニケーション」「モラル」「リテラシー」といった大きな3つの柱をもとに、「10代のコミュニケーション能力は未成熟。だから、(SNS上の)トラブルは必ず起こる。トラブルが起きてから、『知らなかった』では済まされない現実がある。」ことや、だからこそ「考える・想像する」ことの大切さを教えていただきました。

ぜひ、お家でも話題にさせていただき、改めてご家族で話し合ってみてほしいと思います。



どのような使い方  
をするのか  
どのようなリスク  
があるのか  
その言葉や行動は  
適切なのか  
**考える・想像する**

## 第2回学校運営協議会 ～ランチミーティング～ を行いました

3月13日（月）、第2回の学校運営協議会（委員長：菊地位夫様）を開催しました。参加いただきました委員の皆様から、今年度の学校経営に対するたくさんのご助言を頂戴しました。また、この度、各学年代表生徒とのランチミーティングを行い、委員の皆様の思いを聞かせていただいたり、代表生徒の思いを伝えたりする場を設定しました。委員の皆様から、「生徒の話に感動した」、「生徒の成長を感じた」、「（止まってくれた車への会釈など）地域で見せる生徒の姿は、安心して見ていられる」などといったお褒めの言葉ばかりをいただきました。学校の姿は、生徒の姿そのものです。この1年で、心身ともに成長したことを評価いただき、大変嬉しく思います。学校評議員の皆様、誠にありがとうございました。



### 教育後援会総会への参加

ありがとうございます

二月十日（金）、WBCで日本が盛り上がりつつある中、第二回教育後援会総会 会長 高橋仁智様が開催されました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございます。また、今年度一年間、物心両面に渡り、生徒の活躍をご支援いただき、改めて、感謝と御礼を申し上げます。

### トルコ・シリア大地震の義援金を、市長さんに手渡しました



新生徒会執行部が中心となって行った標記の活動で、総額 137,025 円の義援金をいただきました。この義援金を、新生徒会執行部代表が3月3日（金）に市役所に出向き、直接、白岩市長さんに手渡しました。「今、私たちができること」として、理想を形にした一つの行動です。一人でも多くの方の支援につながることをお祈り申し上げます。

新生徒会執行部が中心となって行った標記の活動で、総額 137,025 円の義援金をいただきました。この義援金を、新生徒会執行部代表が3月3日（金）に市役所に出向き、直接、白岩市長さんに手渡しました。「今、私たちができること」として、理想を形にした一つの行動です。一人でも多くの方の支援につながることをお祈り申し上げます。

### 【校長の独り言…】

三月七日（火）、公立高等学校入試が行われました。これまで、進路実現に向けて必死に取り組んできた三年生の皆さん、本当によく頑張りました。

この入試翌日の八日は、今季最高気温になると天気予報で報道されていた日でした。日中は、曇り空でしたが、この日、皆さんが登校する時間帯は、すっきりとした青空が広がり、春の温かな日差しがひんやりとした空気を温め始めている朝でした。

いつものように、学校前の交差点で立っているとき、ふと空を見上げると、九羽の白鳥がV字型の編隊を組んで、北の方向に向かって羽ばたいていました。また、別の方から「クワックワツ」と鳴き声が聞こえ、同じようにV字編隊を組んだ白鳥が、向山の方から飛び去っていく姿が見えました。

きっと、この冬を私たちの故郷で過ごし、春の訪れを迎えたことで、いざ北帰行へ旅立とうという、その瞬間だったのだと思います。

三年生の皆さんにも、いよいよ旅立ちの時がやってきました。期待と不安の入り混じった旅立ちかもしれませんが、皆さんの雄飛無限の活躍を心から期待しています。

